

自己評価票

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組んで いきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
I. 理念に基づく運営			
1. 理念と共有			
1	○地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	法人全体の理念である「利用者の立場に立った保健福祉サービス、地域に対する専門知識、技術の提供」を基礎とし、相手の立場に立ち思いやりの心でその人らしく地域と共に安心して暮らせるよう理念を掲げている。	
2	○理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	「基本方針」「運営理念」を事務所内に掲示しており、申し送り時に確認し常に職員一人一人が実践出来るよう働きかけている。	
3	○家族や地域への理念の浸透 事業所は、利用者が地域の中で暮らし続けることを大切にしたい理念を、家族や地域の人々に理解してもらえるよう取り組んでいる	ご家族には毎月のたよりでホームの理念、行事計画、利用者一人一人の近況報告書を通してお伝えし、地域の皆様には自治会の回覧板にたよりを添付することにより事業所の現状、福祉に対するご理解を頂けるよう努めています。	
2. 地域との支えあい			
4	○隣近所とのつきあい 管理者や職員は、隣近所の人と気軽に声をかけ合ったり、気軽に立ち寄ってもらえるような日常的なつきあいができるように努めている	利用者様と散歩や、外食、スーパーへの買い物に出た時、地域の行事へは積極的に参加し、隣人との会話や関わりに心がけています。近隣にある農林高生による季節の野菜等の販売など気軽に立ち寄って頂いています。	
5	○地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	運営推進会議を通して自治会長、民生委員、ご家族代表等に地域の行事に参加できるよう配慮していただき、事業所の行事にも参加していただけるよう働きかけています。	

岐阜県. さわやかグループホーム本郷（せせらぎ）

項 目		取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組んで いきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
6	○事業所の力を活かした地域貢献 利用者への支援を基盤に、事業所や職員の状況や力に応じて、地域の高齢者等の暮らしに役立つことがないか話し合い、取り組んでいる	現在、検討中であり、今後実行に移したい。	○	介護や認知症に対する相談や勉強会など地域包括支援センターと連携をとり実施していきたい。
3. 理念を実践するための制度の理解と活用				
7	○評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	自己評価を作成することにより、現状を見つめ直し、各職員の資質向上にもつながる機会とし外部評価の結果も含め改善に取り組んでいます。		
8	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	委員の方にはホームでの様子を観察して頂きその都度会議の中で意見、質問を求めています。又、出来る限り情報の公開（重要説明書、契約書、事故報告書に関する統計、内容説明等）により、協力、理解をして頂きサービス向上に努めています。		
9	○市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	地域サービスネットワーク会議への参加により、行政との意見交換、情報収集など出来ており、利用者様の入退所の連絡、入院、重大な事故が発生した場合には連絡を取っています。		
10	○権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、地域権利擁護事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、必要な人にはそれらを活用できるよう支援している	管理者は県主催の認知症研修、介護支援専門員研修、他二名の職員は認知症実践者研修を受けています。現在お1人の方が成年後見人制度の手続きをしている途中で、市との話し合いを行なっています。	○	今後も認知症実践者研修を毎年、受ける予定です。又、法人内での研修も計画しており知識向上に努めたい。
11	○虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内で虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	法人内の新人、中堅者研修、美濃加茂エリア内での学習会等で虐待防止、身体拘束廃止の研修を行い、職員に周知しています。	○	今後も認知症実践者研修を毎年、受ける予定です。又、法人内での研修も計画しており知識向上に努めたい。

岐阜県. さわやかグループホーム本郷（せせらぎ）

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組んで いきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)	
4. 理念を実践するための体制				
12	○契約に関する説明と納得 契約を結んだり解約をする際は、利用者や家族等の不安、疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	事前面接時に利用者、ご家族が不安、心配のないよう重要事項、契約内容を十分に説明し、契約時に於いても書面に添って説明をしております。ご家族が充分理解、納得されたうえで実施しています。		
13	○運営に関する利用者意見の反映 利用者が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	利用者様が意見、不満、苦情を表せるよう各担当を設け、申し送り時等で職員に報告し情報の共有を図り、改善に努めています。更に、エリア会議で他の事業所との情報の共有、苦情に対する対応、解決方法等話し合っています。	○	法人の苦情受付窓口、第三者機関など活用し、今以上に改善に努めて行きます。
14	○家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている	面会時や毎月の便りに於いて月間行事、職員の移動報告、ご利用者の暮らし、健康状況は利用者報告書で報告し、健康状態に特変が見られる時は速やかに電話にて報告しています。		
15	○運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	フロア掲示板に不服申し立て事業を掲示、重要事項説明書に明記しています。ご家族からの意見、不満、苦情に関しては面会受付カードを活用し、申し送り、個別ケース記録、業務日誌に記録し職員間の情報の共有を図り必要に応じて職員会議で討議しています。又、上司に報告し対応しています。	○	法人の苦情受付窓口、第三者機関など活用し、今以上に改善に努めて行きます。
16	○運営に関する職員意見の反映 運営者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	毎月職員会議を開催し職員からの意見、提案を聞きよりよいホームの運営に活かしています。又、必要に応じて職員からの意見を受け入れたり職員同士がそれぞれの意見を出し合うことでより一層、資質の向上につなげています。		
17	○柔軟な対応に向けた勤務調整 利用者や家族の状況の変化、要望に柔軟な対応ができるよう、必要な時間帯に職員を確保するための話し合いや勤務の調整に努めている	ケアプラン担当者会議に於いて、ご家族様の希望日時に配慮しなるべく希望に沿うよう勤務体制を調整しています。家族への連絡はご家族様の状況に合わせて時間帯を考慮し対応しています。		

岐阜県. さわやかグループホーム本郷（せせらぎ）

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組んで いきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
18	<p>○職員の異動等による影響への配慮</p> <p>運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている</p>		
5. 人材の育成と支援			
19	<p>○職員を育てる取り組み</p> <p>運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>		
20	<p>○同業者との交流を通じた向上</p> <p>運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p>		
21	<p>○職員のストレス軽減に向けた取り組み</p> <p>運営者は、管理者や職員のストレスを軽減するための工夫や環境づくりに取り組んでいる</p>		
22	<p>○向上心を持って働き続けるための取り組み</p> <p>運営者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、各自が向上心を持って働けるように努めている</p>		

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組んで いきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
II.安心と信頼に向けた関係づくりと支援			
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応			
23	○初期に築く本人との信頼関係 相談から利用に至るまでに本人が困っていること、不安なこと、求めていること等を本人自身からよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	利用に当たって在宅のケアマネジャーからの情報を基に、直接ご本人、ご家族から生活歴、家族構成、心身の状況、趣味等、可能な限り情報収集し利用に至るまでの状況から安心して頂けるよう努めています。	
24	○初期に築く家族との信頼関係 相談から利用に至るまでに家族等が困っていること、不安なこと、求めていること等をよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	本人から頂いた情報確認やご家族にしかわからない利用者様の性格、家族関係、生活史、病歴、認知症の症状等できる限り丁寧に伺いニーズへ反映できるよう努めています。	
25	○初期対応の見極めと支援 相談を受けた時に、本人と家族が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	ご利用者、ご家族の立場に立ち状況の把握と確認をしながら「その時」を見極め、今一番何が必要な状況であるか双方に助言、対応をしています。又、色々なサービスの選択に当たっては上司に報告、相談し安心して頂けるよう努めています。	
26	○馴染みながらのサービス利用 本人が安心して、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐徐に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	利用者様が入居される前に家庭訪問しご家族の意向、利用者様の要望など確認し、必要に応じてはホームへの事前訪問や希望があれば体験入所をご利用して頂き、ご本人が安心して納得したうえで利用して頂いています。	
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援			
27	○本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	職員はご利用者と一緒に掃除をしたり洗濯干しや取り入れ、たたみを行ったり、その他買い物、草取りなど役割を持って頂きご自身のやりがいに心がけています。一緒に行なうことで人生の先輩としての参考意見や教えを頂いています。	

岐阜県. さわやかグループホーム本郷（せせらぎ）

項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組んで いきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
28 ○本人を共に支えあう家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場におかず、喜怒哀楽を共にし、一緒に本人を支えていく関係を築いている	ご家族には緊急以外の定期受診の対応、季節に応じた身の回りの物、ホームでの行事の参加、年二回の家族会、ケアプラン担当者会議等利用者様や職員とふれあう機会を作っています。		
29 ○本人と家族のよりよい関係に向けた支援 これまでの本人と家族との関係の理解に努め、より良い関係が築いていけるように支援している	近況報告書からご利用者の様子を報告する事で安心して頂き、家族様との関係が薄れることのないよう、援助しています。		
30 ○馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	近隣の公園やスーパーへの買い物へ出掛けたり、ふれあい会館へ出向くなど、知人、友人との交流につながるよう心がけています。		
31 ○利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるように努めている	認知度の軽いご利用者、重いご利用者のテーブルの席を分け（食事の早さに違いがある為）、手作業、創作の内容を替え、軽度のご利用者にはレベルアップを計り、重度のご利用者には穏やかに過ごして頂けるよう心がけています。軽度の方が重度の方を助ける姿が多く見られます。		
32 ○関係を断ち切らない取り組み サービス利用（契約）が終了しても、継続的な関わりを必要とする利用者や家族には、関係を断ち切らないつきあいを大切にしている	入院される場合は病院のソーシャルワーカーとの連絡、情報収集をしています。又、法人内の施設に入所された場合は施設を訪問しています。		

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組んで いきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント			
1. 一人ひとりの把握			
33	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	日常、利用者様個々に合ったレク、行事の参加、食事への希望を伺い、出来る範囲で実現しています。又、ご家族の意向も聞き入れ、その方の状況とご希望に合わせた対応をしています。	
34	○これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	ご利用者様の生活歴については、ご家族、知人などの面会の際、会話を通して把握に努めています。独居などで把握が難しい方にはその方に対し出来る限りの把握に努めています。	
35	○暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状を総合的に把握するように努めている	日常的に観察をしていく上で体調の変化を見逃さず職員間の申し送りや記録を残して行き、異常時には早期に対応できるようにしています。	
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し			
36	○チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイディアを反映した介護計画を作成している	ご本人、ご家族の意向を第一とし、ご家族の都合の確認をしながら話し合いの場を設けています。課題に於いて専門的な知識など必要な場合は法人内の専門職の意見など相談しながらケア計画に取り入れています。	
37	○現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	心身の変化など見られた場合は、計画期間に囚われず、カンファレンスを開催し見直しに努めています。その際ご家族へは身体状況の説明を電話連絡し計画変更の了解を頂いています。	

岐阜県. さわやかグループホーム本郷（せせらぎ）

項 目		取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組んで いきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
38	○個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	毎日、ケアプランに沿ってケースに記録を残し毎月の近況報告書、モニタリング、三ヶ月に一度の評価表を通して更新のケアプランに活かしています。又、日々の体調の変化など生活の様子などもケースに記録を残し職員の情報の共有に勤めています。		
3. 多機能性を活かした柔軟な支援				
39	○事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	ご本人、ご家族の要望に合わせて他事業所との連携に努め情報の提供など支援しています。		
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働				
40	○地域資源との協働 本人の意向や必要性に応じて、民生委員やボランティア、警察、消防、文化・教育機関等と協力しながら支援している	多数のボランティアの受け入れ、消防署指導の消防訓練を年二回、保育園、小学校、農林高生との交流など地域交流に努めています。		
41	○他のサービスの活用支援 本人の意向や必要性に応じて、地域の他のケアマネジャーやサービス事業者と話し合い、他のサービスを利用するための支援をしている	本人の意向、必要性に応じて、他事業所との連携をとりながら支援しています。		
42	○地域包括支援センターとの協働 本人の意向や必要性に応じて、権利擁護や総合的かつ長期的なケアマネジメント等について、地域包括支援センターと協働している	本人、ご家族の意向、必要性に応じて個人情報の確認や体調変化に伴う入退院、入退所情報など連絡を取っています。		

岐阜県. さわやかグループホーム本郷（せせらぎ）

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組んで いきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
43	<p>○かかりつけ医の受診支援</p> <p>本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している</p>		
44	<p>○認知症の専門医等の受診支援</p> <p>専門医等認知症に詳しい医師と関係を築きながら、職員が相談したり、利用者が認知症に関する診断や治療を受けられるよう支援している</p>		
45	<p>○看護職との協働</p> <p>利用者をよく知る看護職員あるいは地域の看護職と気軽に相談しながら、日常の健康管理や医療活用の支援をしている</p>		
46	<p>○早期退院に向けた医療機関との協働</p> <p>利用者が入院した時に安心して過ごせるよう、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて連携している</p>		
47	<p>○重度化や終末期に向けた方針の共有</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している</p>		
48	<p>○重度化や終末期に向けたチームでの支援</p> <p>重度や終末期の利用者が日々をより良く暮らせるために、事業所の「できること・できないこと」を見極め、かかりつけ医とともにチームとしての支援に取り組んでいる。あるいは、今後の変化に備えて検討や準備を行っている</p>		

岐阜県. さわやかグループホーム本郷（せせらぎ）

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組んで いきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
49 ○住み替え時の協働によるダメージの防止 本人が自宅やグループホームから別の居所へ移り住む際、家族及び本人に関わるケア関係者間で十分な話し合いや情報交換を行い、住み替えによるダメージを防ぐことに努めている	他の事業所、又は入院など移り住む際は、これまでのケース記録、薬剤情報など情報の提供を行っています。		
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援			
1. その人らしい暮らしの支援			
(1)一人ひとりの尊重			
50 ○プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	ご家族より、個人情報取り扱いについての確認書を説明したうえで、署名、捺印を頂き情報管理には充分配慮しています。一人一人への言葉掛けに関しては、内容によっては居室でプライバシーを損ねないように行なっています。		
51 ○利用者の希望の表出や自己決定の支援 本人が思いや希望を表せるように働きかけたり、わかる力に合わせた説明を行い、自分で決めたり納得しながら暮らせるように支援をしている	ご利用者個々の個別ケアを実施し、残存能力の維持につながるよう支援しています。出来る限り自己決定して頂けるよう働きかけています。		
52 ○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	ご利用者個々のペースを優先し本人の選択の確認、意志の確認、身体状況に合わせた対応をしています。		
(2)その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援			
53 ○身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援し、理容・美容は本人の望む店に行けるように努めている	本人の身だしなみは本人の選択を優先していません。理美容に関しては、ご本人、ご家族の意志に沿っています。移動理美容を利用して見える方に於いては理容師がご本人に確認、要望に沿って行なっています。		

岐阜県. さわやかグループホーム本郷（せせらぎ）

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組んで いきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
54	<p>○食事を楽しむことのできる支援</p> <p>食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている</p>		
55	<p>○本人の嗜好の支援</p> <p>本人が望むお酒、飲み物、おやつ、たばこ等、好みのものを一人ひとりの状況に合わせて日常的に楽しめるよう支援している</p>		
56	<p>○気持ちよい排泄の支援</p> <p>排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして気持ちよく排泄できるよう支援している</p>		
57	<p>○入浴を楽しむことができる支援</p> <p>曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している</p>		
58	<p>○安眠や休息の支援</p> <p>一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、安心して気持ちよく休息したり眠れるよう支援している</p>		
(3)その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援			
59	<p>○役割、楽しみごと、気晴らしの支援</p> <p>張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている</p>		

岐阜県. さわやかグループホーム本郷 (せせらぎ)

項 目		取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組んで いきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
60	○お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	お1人は身寄りがないという事で事務所にて金銭出納長を付け管理しており、生活備品など必要に応じて買い物を楽しんで頂いています。		
61	○日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	天候、季節に配慮をしながら、ほぼ毎日散歩、買い物など外出の時間を作り気分転換や季節を味わって頂いています。		
62	○普段行けない場所への外出支援 一人ひとりが行ってみたい普段は行けないところに、個別あるいは他の利用者や家族とともに出かけられる機会をつくり、支援している	毎月、外出行事の計画を立てて実施しています。余り遠方は負担も掛かる為、片道一時間半ぐらいまでの外出先を決めて行なっています。		
63	○電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	ご家族からの電話希望にはその都度対応しています。又、利用者様が電話を希望された場合も対応しています。要望などにより手紙の投函など支援しています。		
64	○家族や馴染みの人の訪問支援 家族、知人、友人等、本人の馴染みの人たちが、いつでも気軽に訪問でき、居心地よく過ごせるよう工夫している	入所時より訪問には気軽に来ていただけるようにお話をさせて頂いています。訪問時には居心地がいいように居室で過ごしていただいたり、言葉掛けを行なっています。		
(4)安心と安全を支える支援				
65	○身体拘束をしないケアの実践 運営者及び全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、身体拘束をしないケアに取り組んでいる	身体拘束マニュアルを各職員が理解しており、常に職員間に於いても身体拘束をしないケアに取り組んでいます。	○	職員一人一人の認識を常に持ってケアが出来るようにいつでも周知徹底していきたい。

岐阜県. さわやかグループホーム本郷（せせらぎ）

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組んで いきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
66	<p>○鍵をかけないケアの実践</p> <p>運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる</p>	○	<p>不穩の原因を究明し必要に於いては受診をして頂く等、検討をし施錠を失くす方向に持っていきたい。</p>
67	<p>○利用者の安全確認</p> <p>職員は本人のプライバシーに配慮しながら、昼夜通して利用者の所在や様子を把握し、安全に配慮している</p>	○	<p>夜間に於いては職員が1人になる為、転倒等事故にならないよう状態の様子、職員からの意見など情報の共有をし安全に配慮したい。</p>
68	<p>○注意の必要な物品の保管・管理</p> <p>注意の必要な物品を一律になくすのではなく、一人ひとりの状態に応じて、危険を防ぐ取り組みをしている</p>		
69	<p>○事故防止のための取り組み</p> <p>転倒、窒息、誤薬、行方不明、火災等を防ぐための知識を学び、一人ひとりの状態に応じた事故防止に取り組んでいる</p>		
70	<p>○急変や事故発生時の備え</p> <p>利用者の急変や事故発生時に備え、全ての職員が応急手当や初期対応の訓練を定期的に行っている</p>		
71	<p>○災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている</p>	○	<p>さらに近所や地域の人々の協力が得られるよう働きかけたい。</p>

岐阜県. さわやかグループホーム本郷（せせらぎ）


項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組んで いきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
72 ○リスク対応に関する家族等との話し合い 一人ひとりに起こり得るリスクについて家族等に説明し、抑圧感のない暮らしを大切にしたい対応策を話し合っている	ご利用者の身体の現状をご家族に正確に近況報告書の中で伝えていきます。変化など有った時はその時に伝え、そのリスクの可能性についても説明して同意が得られるよう情報提供しています。		
(5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援			
73 ○体調変化の早期発見と対応 一人ひとりの体調の変化や異変の発見に努め、気付いた際には速やかに情報を共有し、対応に結び付けている	ご利用者の身体の調子、表情の変化、バイタルチェック等、常に観察をし、生活相談員、職員との連携を取り変化などあった時は申し送りし記録より情報を共有しながら早期発見、対応をしています。		
74 ○服薬支援 職員は、一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	ご利用者の薬の処方箋は直ぐに確認出来るように専用のファイルに保管しています。又、処方箋の変更があった時には申し送り、ケースへの記録をし情報の共有に努めています。		
75 ○便秘の予防と対応 職員は、便秘の原因や及ぼす影響を理解し、予防と対応のための飲食物の工夫や身体を動かす働きかけ等に取り組んでいる	食事の献立は法人の管理栄養士より毎食野菜を多く摂りいれています。水分補給も食事の他、入浴後、午前、午後、就寝前など行なっています。散歩、掃除、洗濯、体操等、体を動かす働きかけをし、便秘の予防に努めています。又、便秘の方は主治医に相談し予防に努めています。		
76 ○口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や力に応じた支援をしている	毎食、ご利用者の身体能力に合わせ、口腔ケアを行なっています。義歯の方は洗浄剤を使い衛生に努めています。		
77 ○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	法人の管理栄養士により栄養のバランスは確保出来ています。摂取量は個人に合わせ対応し水分補給の時間の確保やいつでもご利用者が水分を摂れるようホールにお茶とコップを用意しています。		

岐阜県. さわやかグループホーム本郷（せせらぎ）

項 目		取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組んで いきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
78	○感染症予防 感染症に対する予防や対応の取り決めがあり、実行している（インフルエンザ、疥癬、肝炎、MRSA、ノロウイルス等）	感染症対応マニュアルを作成し防止、対応に努めています。毎日の生活に於いても食事前の手洗い、消毒、トイレ使用後の手洗いの徹底と、職員も介助を要する際は使い捨て手袋の使用と手洗い、消毒等対応をしています。		
79	○食材の管理 食中毒の予防のために、生活の場としての台所、調理用具等の衛生管理を行い、新鮮で安全な食材の使用と管理に努めている	台拭き、布巾等は毎日、除菌漂白剤にて衛生管理しており、食器類は使用后、食器乾燥機にて滅菌し保管しています。流し台は消毒剤を使い、衛生管理に努めています。食材に於いても毎日買い物に出掛け、新鮮な食材を使用しています。		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり				
(1)居心地のよい環境づくり				
80	○安心して出入りできる玄関まわりの工夫 利用者や家族、近隣の人等にとって親しみやすく、安心して出入りができるように、玄関や建物周囲の工夫をしている	地域の方、農林高生等、出入りしやすいよう玄関周囲の清掃やプランターに季節の花を植えています。		
81	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	ホール内の整理整頓、窓からは季節の花、野菜作りなどで季節感を持って頂き、テーブルの上にはお花を飾り、雰囲気作りをしています。浴室、トイレ等は毎日掃除をして清潔に心がけています。テレビの音も見られていない時は必ず消しています。		
82	○共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中には、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている	ホールにはご利用者がそれぞれに過ごして頂けるよう椅子の配置などレイアウトに工夫をしています。又、気分転換にもなるよう玄関先に椅子を置くなどしています。		

岐阜県. さわやかグループホーム本郷（せせらぎ）

項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組んで いきたい項目)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
83	<p>○居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのもを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>		
84	<p>○換気・空調の配慮</p> <p>気になるにおいや空気のよどみがないよう換気に努め、温度調節は、外気温と大きな差がないよう配慮し、利用者の状況に応じてこまめに行っている</p>		
(2)本人の力の発揮と安全を支える環境づくり			
85	<p>○身体機能を活かした安全な環境づくり</p> <p>建物内部は一人ひとりの身体機能を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している</p>		
86	<p>○わかる力を活かした環境づくり</p> <p>一人ひとりのわかる力を活かして、混乱や失敗を防ぎ、自立して暮らせるように工夫している</p>	○	能力に応じた生活の質の向上につながる支援をしていきたい。
87	<p>○建物の外周りや空間の活用</p> <p>建物の外周りやベランダを利用者が楽しんだり、活動できるように活かしている</p>		

( 部分は外部評価との共通評価項目です)

V. サービスの成果に関する項目		
項 目		取 り 組 み の 成 果 (該当する箇所を○印で囲むこと)
88	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる	○ ①ほぼ全ての利用者の ②利用者の2/3くらいの ③利用者の1/3くらいの ④ほとんど掴んでいない
89	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある	○ ①毎日ある ②数日に1回程度ある ③たまにある ④ほとんどない
90	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている	○ ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない
91	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている	○ ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない
92	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている	○ ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない
93	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごさせている	○ ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない
94	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている	○ ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない
95	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています	○ ①ほぼ全ての家族と ②家族の2/3くらいと ③家族の1/3くらいと ④ほとんどできていない
96	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている	○ ①ほぼ毎日のように ②数日に1回程度 ③たまに ④ほとんどない

岐阜県. さわかグループホーム本郷（せせらぎ）

項 目		取 り 組 み の 成 果 (該当する箇所を○印で囲むこと)
97	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている	○ ①大いに増えている ②少しずつ増えている ③あまり増えていない ④全くいない
98	職員は、生き活きと働けている	○ ①ほぼ全ての職員が ②職員の2/3くらいが ③職員の1/3くらいが ④ほとんどいない
99	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○ ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない
100	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○ ①ほぼ全ての家族等が ②家族等の2/3くらいが ③家族等の1/3くらいが ④ほとんどできていない

【特に力を入れている点・アピールしたい点】

(この欄は、日々の実践の中で、事業所として力を入れて取り組んでいる点やアピールしたい点を記入してください。)

法人として各種サービスの提供や、関連医療法人との連携もあり多機能性がとても充実しています。どのような利用者様にも対応が出来、利用者様、家族様が安心の出来るサービスの提供をしています。法人内の研修に於いて新人、中堅、スーパーバイザーと職員の資質の向上にも力をいれており常に勉強の場を作っています。当グループホームは、地域との交流の場を持てるよう、近くの公園に季節、天候を考慮した上で散歩に毎日出掛けたり、散歩を兼ねて喫茶店へ行き雰囲気を楽しんだり、買い物にも近くのスーパーへ出掛けるなど外出の機会を作っています。又、月一度はドライブへ出掛け、外食を楽しんだり普段の生活とは違う気分を味わって頂いています。ボランティアによる生花教室、三味線、手品や小学生、保育園児との交流など、利用者様がその人らしく、安心、満足、幸福感を持って頂けるホーム作りを目指しています。